

MUFG ウェルス・インサイト・ファンド (保守型) (標準型) (積極型) (マネーパール)

追加型投信 / 内外 / 資産複合

追加型投信 / 国内 / 債券



ファンドの目的

保守型 / 標準型 / 積極型
日本を含む世界各国 (新興国を含みます。以下同じ。)の株式、債券、不動産投資信託証券(リート)、商品(コモディティ)およびオルタナティブ資産を実質的な主要投資対象とし、利子収益および配当収益の確保ならびに値上がり益の獲得をめざします。

マネーパール
わが国の公社債等を実質的な主要投資対象とし、主として安定した利子収益の確保をめざします。

ファンドの特色

保守型 / 標準型 / 積極型

- 1 日本を含む世界各国の様々な資産に分散投資を行います。
- 2 保守型、標準型、積極型のそれぞれのファンドから選択できます。
- 3 グローバル市場についての長期および短期見通しに関する分析をふまえ、分散投資を行います。
- 4 原則として、為替ヘッジを行いません。
- 5 年1回の決算時(5月20日(休業日の場合は翌営業日))に分配金額を決定します。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

マネーパール

- 1 わが国の短期公社債等を中心に投資し、主として安定した利子等収益の確保を図ります。
- 2 年1回の決算時(5月20日(休業日の場合は翌営業日))に分配金額を決定します。

分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。(基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。)

将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

ファンドの費用

※三菱UFJ銀行(金融商品仲介口座)でお申込みの場合

■購入時【購入時手数料】購入価額に対して、上限1.10%(税抜1.00%)※マネーパールはかかりません。 ※スイッチングの場合ありません。
※インターネット取引でご購入の場合は、上記手数料率から10%優遇。
■保有期間中【運用管理費用(信託報酬率)】《(保守型)(標準型)(積極型)》実質的な信託報酬率:年率1.2565%~1.2865%程度(税抜)(2021年11月30日現在)各投資信託証券への投資比率が変動する可能性や投資信託証券の変更の可能性があることから、実質的な利率は変動します。したがって事前に固定の利率、上限額等を表示することはできません。 ※上場投資信託(リート)は市場の需給により価格形成されるため、上場投資信託の費用は表示しておりません。(マネーパール)年率0.605%(税抜 年率0.550%)以内 【その他の費用・手数料】 監査費用・売買委託手数料・投資信託証券の諸費用や税金等ならびに換金に伴う信託財産留保額(マネーパールを除く各ファンド)・保管費用・その他信託事務処理の諸費用 等(その他の費用・手数料は売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。) ■換金時【信託財産留保額】 ありません。
※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。

投資リスク

基準価額の変動要因:「MUFG ウェルス・インサイト・ファンド(保守型)(標準型)(積極型)」の基準価額は、株式・リート市場の相場変動による組入株式・リートの価格変動、金利変動による組入公社債の価格変動、景気・為替・金利の変動や生産・需給関係・政治情勢変化等の特殊要因によるコモディティの価格変動、非伝統的資産および非伝統的な運用手法における投資対象資産の相場変動によるオルタナティブ資産の価格変動、金利変動、株式・債券・リートおよびコモディティの価格変動等によるデリバティブ取引等の価格変動、原資産である株式・債券・リートおよび商品(コモディティ)の価格変動による株価指数先物・債券先物・リート指数先物および商品先物等の価格変動等、為替相場の変動等により上下します。また、格付けの低い債券へ投資する場合があります。格付けの高い公社債への投資を行う場合に比べ、価格変動・信用・流動性の各リスクが大きくなる可能性があります。「MUFG ウェルス・インサイト・ファンド(マネーパール)」の基準価額は、金利変動による組入公社債の価格変動等により上下します。また、組入有価証券等の発行者等の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみならずに帰属します。したがって、投資者のみならずに投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。
上記は主なリスクであり、これらに限定されるものではありません。くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

本資料に関するご注意事項等

■「MUFG ウェルス・インサイト・ファンド(保守型)(標準型)(積極型)(マネーパール)」を総称して「MUFG ウェルス・インサイト・ファンド」と呼ぶことがあります。■本資料は三菱UFJ国際投信が作成した情報提供資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■本資料は信頼できると思われる情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

三菱UFJ銀行からのご注意事項

●当ファンドは預金ではなく、三菱UFJ銀行は元本を保証しておりません。また、預金保険制度の対象ではありません。●投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、価格変動リスク等があり、お受取金額が投資元本を大きく下回ることがあります。したがって投資元本および運用成果が保証されているものではありません。●ご購入に際しては、購入時手数料(ご購入代金に応じて、上限1.1%(税込))および保有期間中の運用管理費用(信託報酬)等の費用がかかります。●ご購入に際しては、必ず最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補充書面」により商品内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
●ご購入に際しては、あらかじめ三菱UFJモルガン・スタンレー証券の証券取引口座の開設が必要です(金融商品仲介口座の開設をお申込みいただく、お取引口座は三菱UFJモルガン・スタンレー証券に開設されます)。●当ファンドをお取引いただくか否かが、三菱UFJ銀行におけるお客さまのほかの取引に影響を与えることはありません。●当ファンドの購入代金に充当するための借入れを前提とした購入申込みはお受けできません。
■各ファンドは金融商品仲介口座(三菱UFJモルガン・スタンレー証券の証券取引口座)を通じたお取扱いとなります。
■「投資信託説明書(交付目論見書)」および「目論見書補充書面」は三菱UFJ銀行の本・支店までご請求ください。

お問い合わせ・ご照会は

委託金融商品取引業者・販売会社は

設定・運用は



三菱UFJ銀行

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号
加入協会: 日本証券業協会 / 一般社団法人日本投資顧問業協会

三菱UFJ国際投信

株式会社三菱UFJ銀行
登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号
加入協会: 日本証券業協会 / 一般社団法人金融先物取引業協会
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会: 一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

三菱UFJ銀行の苦情処理措置および紛争解決措置は一般社団法人全国銀行協会または特定非営利活動法人証券・金融商品あっせん相談センターを利用します。
全国銀行協会相談室: 0570-017109 / 03-5252-3772、証券・金融商品あっせん相談センター: 0120-64-5005
受付時間: 月~金曜日 / 9:00~17:00 (祝日 / 12/31~1/3等を除く)

Engagement for Your Future MUFG ウェルス・インサイト・ファンド

Interview 資産運用でお客様の人生を支える



松原 亜希子 氏

三菱UFJフィナンシャル・グループ 執行役員
ウェルスマネジメントユニット長補佐 ウェルスマネジメント戦略部長
三菱UFJ銀行 執行役員 ウェルスマネジメント本部長補佐
法人・リテール企画部 ウェルスマネジメント戦略室長

中川 健氏

三菱UFJ国際信託
常務執行役員
商品マーケティング部門副部門長 兼 営業ライン長

グループ全体の総合力を発揮



松原 三菱UFJフィナンシャル・グループ(MUFG)は、ウェルスマネジメントサービスをグループ全体でのアプローチに変更、リブランディングをしました。これにより、お客様の総資産を「まもり・つなぎ・ふやす」ための行動をグループ全体で取れるようになってきています。

MUFGは銀行・信託銀行・証券会社のすべての業態を有し、総合提案できることが強み。グループの一体化が浸透してきたことで、MUFGならではの強みを活かして付加価値を提供できるようになってきています。

中川 2021年5月25日に「MUFG ウェルス・インサイト・ファンド(WIF)」を設定、運用を開始しました。WIFはMUFGの名を冠したファンドであり、MUFGウェルスマネジメントとしての公式の投資見解であるハウスビュー「[GMAP\(Global Macro & Asset Allocation Perspectives\)](#)」を参照して中長期分散投資を行うもの。目標リスク水準が異なる3つのファンドとマネーボールの計4ファンドから構成されており、多様なお客様のニーズに応じていく商品だと考えています。

商品進化・人材育成で連携深める

松原 ウェルスマネジメントサービスは、従来の銀行のビジネスモデルとは一線を画すものです。それだけに現場・本部が一体となった意識変革が重要になってきます。[お客様の人生をお支えするパートナーとして何ができるだろうか。](#)そういうマインドセットでなければなりません。

中川 MUFG、特に三菱UFJ銀行とは、これからも密に連携し、人材育成面でも貢献していきたいです。商品面ではWIFの進化を図ります。例えば資産を取り崩しながら受け取れる選択肢の用意などを検討していきます。ぜひ多くのお客様にWIFをご紹介いただきたいですね。

*上記は2022年6月5日付日経ヴェリタス掲載の広告特集を基に編集しました。

MUFG ウェルス・インサイト・ファンド
(保守型) (標準型) (積極型)

3つのPoint

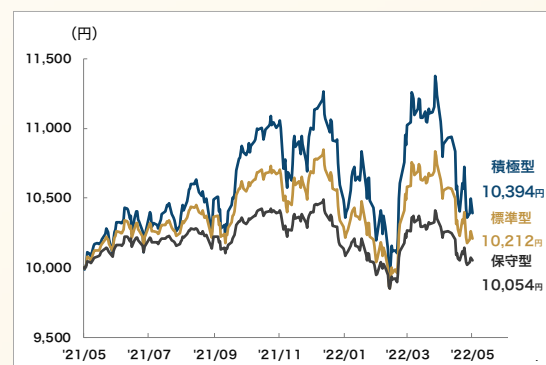
Point 1 世界各国の幅広い
資産へ分散投資

Point 2 お客様のニーズに
応える3つの選択肢

Point 3 GMAPレポートを
参照

基準価額(分配金再投資)の推移

(期間)2021年5月25日(設定日)~2022年5月25日、日次



・基準価額(分配金再投資)は、1万口当たりであり運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものととして計算しています。
・信託報酬率は、裏面の「ファンドの費用」に記載しています。

資産構成

(時点)2022年4月28日時点

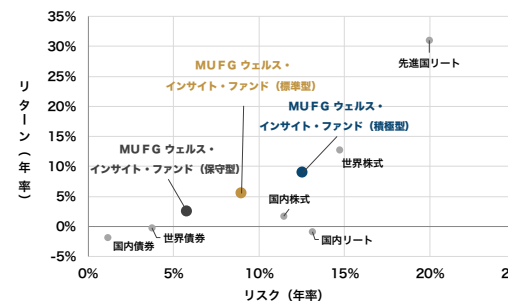
	資産構成			
	保守型	標準型	積極型	
	組入比率	組入比率	組入比率	
株式	国内株式	3.7%	6.0%	9.7%
	米国株式	15.4%	25.1%	45.2%
	欧州株式	1.9%	3.6%	6.9%
	新興国株式	2.9%	5.2%	10.6%
債券	国内債券	45.3%	14.9%	0.0%
	米国国債	3.2%	4.2%	1.6%
	米国投資適格債券	6.3%	11.3%	5.7%
	米国ハイイールド債券	6.2%	10.1%	6.2%
	欧州国債	0.1%	0.5%	0.0%
	新興国債券	4.1%	7.8%	3.7%
リート	国内リート	4.7%	5.2%	4.4%
	先進国リート	1.9%	2.0%	2.3%
その他	コールローン他	4.3%	4.0%	3.4%

・比率は、各資産別に投資している投資信託証券の評価額をもとに計算したものです。*原則として、比率は総資産総額に対する割合です。表示桁未満の数値がある場合、四捨五入しています。*コールローン他は未収・未払項目が含まれるため、マイナスとなる場合があります。

MUFG ウェルス・インサイト・ファンド 及び 資産別 リスク/リターン分布図

ファンド設定来

ファンド設定日(2021年5月31日)~2022年4月28日



(出所) Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際信託作成
・各資産は以下の指数を使用しております。国内債券(NOMURA-BPI総合)、世界債券(F T S E世界国債インデックス(円換算ベース))、国内リート(東証REIT指数)、先進国リート(S & P先進国REIT指数(除く日本、円換算ベース))、国内株式(TOP1X)、世界株式(M S C I オールカンントリー・ワールド インデックス(円換算ベース))。株式リートにおいていずれも配当込みの指数を使用。各指数はファンドのベンチマークではございません。・リターンは月次騰落率の平均を年率換算したものであり、リスクは月次騰落率の標準偏差を年率換算したものです。・計測期間が異なる場合は、結果も異なる点にご注意ください。指数等の知的財産権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、発行者および許諾者が指数等の正確性、完全性を保証するものではありません。各指数等に関する免責事項等については、委託会社のホームページ(<https://www.am.mufg.jp/other/disclaimer.html>)を合わせてご確認ください。

(ご参考)過去10年間

2012年4月27日~2022年4月28日

